

25 工場・作業場

【関連章第7章7】

事例 「木製品製造業の作業場から出火した火災」

出火時分 9月 8時ごろ

用途等 作業場 耐火造 1/0 延 400 m²

防火管理 非該当

被害状況 建物ぼや1棟 着衣若干焼損 負傷者1人

概要

この火災は、木製品製造業の作業場から出火したものです。

出火原因は、焼却炉を使用中に焼却状況の確認のため鉄製の投入口の扉を開放したところ、炉内から噴き出した火の粉を浴びて着衣に着火し、出火したものです。

建物内で作業をしていた作業員は、木材加工廃材のおが屑を焼却するため、焼却炉内のおが屑にライターで火を点け、吸煙機とブロワー（送風）のスイッチを入れました。その後、焼却状況を確認するため炉の中を覗き込んだところ、炉内から噴き出した火の粉を浴び、着ていたポロシャツに着火しました。

作業員から着衣に火の粉が飛んで火傷をしたことを聞いた同僚が、自身の携帯電話から119番通報し、通報後に焼却炉前に飛び散ったおが屑に水道ホースで水をかけ初期消火しました。

教訓等

この火災は、焼却炉を使用中に投入口の扉を開放し噴き出した火の粉が着衣に着火したことにより発生しており、負傷者が1人発生しています。

焼却炉を使用する際は、使用方法をよく確認しましょう。また、使用手順を誤ると大きな火災や受傷につながる危険があることから、細心の注意を払いましょう。



写真 25-1 焼却炉の状況



写真 25-2 焼却炉内の状況



写真 25-3 焼損した着衣の状況